

学習シラバス 保健体育科

科目名	単位数	学科・学年・類型
体育	3	普通科・第1学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさを体験します。 2 体の調子を整え、体力の向上を自主的・計画的・積極的に図る資質を身に付けます。 3 公正・協力・責任・参画などの態度を育て、健康安全に留意し、生涯を通じて継続的に運動できる能力や態度を身に付けます。
使用教科書・副教材等	教科書 「現代高等保健体育改訂版」 (大修館書店) 副教材 「ステップアップ高校スポーツ 2019」 (大修館書店)

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1 学 期	1 体育の学習について	4	「体育」学習の意義や内容、評価の方法を理解します。	期末 考查
	2 体づくり運動	5	手軽な運動や律動的な運動などを行い、体ほぐしの運動のねらいや行い方を理解します。 各種の体力を高める運動を行い、体力の向上を図ります。	
	3 選択授業 (ソフトボール、バレーボール、テニス、武道)	6	ゲームや練習の時に、チームの課題や自分の力に応じて運動の技能を高め、作戦を立てて攻めたり守ったりします。 柔道を通じてわが国固有の文化としての武道を理解します。筋力や瞬発力のほか、持久力や調整力など総合的な体力を高めます。	
	4 体育理論	7	現代生活におけるスポーツとの関わり方を中心に学習します。	
【課題・提出物等】				
<ol style="list-style-type: none"> 1 授業ごとにグループ別授業活動記録を提出します。 2 見学者は見学者記録用紙を記入して提出します。 				
【1学期の評価方法】				
<ol style="list-style-type: none"> 1 全種目とも、スキルテスト及びグループ別授業活動記録を用いて評価します。 2 全種目とも、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」の四つの観点で総合的に評価します。 				
2 学 期	1 運動会	8	各種目の練習や準備を通して、進んで規則を守り、互いに協力して責任を果たす態度を養い、日頃の学習の成果を学校内外に発表します。	期末 考查
	2 選択授業 (陸上競技、器械運動、ダンス)	9 10	技がよりよくできる楽しさや喜びを味わい自己に適した技を高めて、演技することができるようにします。 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技能をたかめることができるようにします。 現代的なリズムのダンスでは、感じを込めて踊ったり仲間と自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、特有の表現や踊りを高めて交流や発表ができるようにします。	
	3 選択授業 (サッカー、バスケットボール、テニス、武道)	11	ゲームや練習の時に、チームの課題や自分の力に応じて運動の技能を高め、作戦を立てて攻めたり守ったりします。 柔道を通じてわが国固有の文化としての武道を理解します。筋力や瞬発力のほか、持久力や調整力など総合的な体力を高めます。	
	4 体育理論	12	競技スポーツの意義とスポーツ史について学習します。	
【課題・提出物等】				
<ol style="list-style-type: none"> 1 授業ごとにグループ別授業活動記録を提出します。 2 見学者は見学者記録用紙を記入して提出します。 				
【2学期の評価方法】				
<ol style="list-style-type: none"> 1 全種目とも、スキルテスト及びグループ別授業活動記録を用いて評価します。 2 全種目とも、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」の四つの観点で総合的に評価します。 				

3 学 期	1 選択授業 (サッカー、バスケットボール、テニス、武道)	1	ゲームや練習の時に、チームの課題や自分の力に応じて運動の技能を高め、作戦を立てて攻めたり守ったりします。柔道を通じてわが国固有の文化としての武道を理解します。筋力や瞬発力のほか、持久力や調整力など総合的な体力を高めます。	学年 末 考 査
	2 陸上競技	2	自己に適したペースで走ることができるようにします。また、自己記録が更新できるようにします。	
	3 体育理論	3	スポーツがもたらす文化的側面と国際的役割について学習します。	
【課題・提出物等】				
1 授業ごとにグループ別授業活動記録を提出します。 2 見学者は見学者記録用紙を記入して提出します。				
【3学期の評価方法】				
1 全種目とも、スキルテスト及びグループ別授業活動記録を用いて評価します。 2 全種目とも、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」の四つの観点で総合的に評価します。				
【学年末の評価方法】 1学期～3学期の評価成績を総合評価し、年間の評価とします。				
確かな学力を身に付けるためのアドバイス		<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさを味わうために自ら進んで活動することが求められます。運動に対する苦手意識に固執することなく、新たな気持ちで、積極的に授業に臨みましょう。 ・自分と仲間の持つ課題を見つけ、自分自身のことにとどまらず、仲間の気持ちや体の状態に目を向け、問題点や解決方法を見つける努力をしましょう。 ・体育にとつての学力とは、基礎的な知識・技能のもとに意欲をもってスポーツを実践する力です。体力の向上を目指し、普段の生活の中でも運動の実践に心掛けましょう。 		
授業を受けるに当たって守ってほしい事項		<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定の体操服・運動靴・帽子を着用しましょう。 ・授業はチャイムと同時に始められるように準備しましょう。 ・見学者は、前もって授業担当者に申し出て指示を受けましょう。 ・貴重品の管理をしっかりと行いましょう。 ・健康・安全に留意しましょう。 		

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。 ・公正・協力・責任・参画などの社会的態度が身に付いているか。 ・健康や安全に留意して運動しようとしているか。 	授業への参加の意欲の観察 グループ別授業活動記録の記載内容からの読みとり
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけだしているか。 ・課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫しているか。 	授業への参加の意欲の観察 グループ別授業活動記録の記載内容からの読みとり
運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、運動を行い、技能を高めているか。 ・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けているか。 	授業場面での参加の仕方や態度の観察 スキルテストや記録会の結果の分析
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化とスポーツ・運動技能の構造と運動の学び方・体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。 ・運動ごとの特性、効果的な練習法、ルール及び審判法を理解し、知識を身に付けているか。 	授業場面での参加の仕方や態度の観察 確認テストの実施